



ひまわりライス通信

2年、7月

No.124

皆さんこんにちは！内村です(っ´ω`c) 田んぼの稲がすくすくと育ち、やっと北海道も夏らしくなってきました！当JAの花壇にはひまわりが元気に咲いています🌻🌻🌻 慌ただしい世の中ではありますが、日々の小さな喜びを見つけて楽しくいきましょう！ それでは7月号スタート！！



6/18 水稻生育調査を行いました(´◇`)♪
平年に比べて草丈がやや短く、茎数が多い傾向です！



腰を落とし、真剣な面持ちの方をパシャリo(´ω`*)o
いったい何をしているのでしょうか???



正解は、予察員講習でした！！カメムシの発生状況を予察し、発生に合わせた効果的な防除を行うことで斑点米の発生を抑えることができるのです(´ω`*)o
普及員の方に、じっくりとやり方を教わりました！！



カメムシと言ってもあのかさいカメムシではありません!! こちらの「アカヒゲホソミドリカスミカメ」という可愛らしいやつなんです!



しかし、こいつが曲者(´A´) 糞の割れ目から汁を吸って斑点米を発生させます!! 6/17~8/27の間で計9回の予察を行い、対処します!



6/26 あおぞら教室の様子です(´ω`*)♪
主に、米作りの要となる水の管理方法について学びました!!



稲の赤ちゃん「幼穂」を確認！○で囲まれている部分が少しずつ少しずつ上へと上がっていき、普段食べている稲になります(っ´ω`c)



こちらは「イネドロオイムシ」の幼虫です(´O`) 葉脈に沿って葉っぱをもぐもぐし、白いかすり状の痕を残します(ノ口)´・°・°。



イネドロオイムシが多発すると水田一面が真っ白になり、茎数や穂数が減少してしまいます(ノI`.)
何とんでもドロオイくんを退治しなくてはなりません!そこで活躍するのがこの、ラジコンヘリコプター(´ω`*)
薬をまんべんなく散布できる優れものなのです!!



1haあたり約6分で薬剤をまくことができ、壮大な田んぼでは欠かせない存在です!
薬剤は下の黒い管からシャワー状に噴射されます!!

最後までお付き合いいただき、ありがとうございます。北竜町では7/11から交替水が始まりました。通水量を減らし、地区ごとに水を止めての節水です。これは降水量が少なく、ダムの水を必要な時期まで保つために行っています。あり過ぎて少なすぎても人を困らせる水。自然を味方につけたいものです(´__`)

J Aきたそらち北竜支所 営農課

直通 0164-34-2247

FAX 0164-34-2216

生産情報公表 J A SのHPアドレスは

<http://www.hokuryu-mai.com/>

J Aきたそらち北竜支所ブログ